

## 東北日本海側の古墳文化を探る —シンポジウムを終えて②

### 川崎利夫（鷲畑山1号墳発掘調査会長）

#### 新潟県胎内市の 城の山古墳

次に、水澤幸一氏の「城の山古墳の発掘調査概要」報告。

新潟県胎内市大塚にあり、40m以上の大型の円墳で、1997年以来9次にわたる調査が行われている。

墳頂部に長さ10・5m、幅5・3mの方形墓壇があり、内部に埋葬の棺と思われるものがあつたが、これは赤色顔料による帯状プランにより刳抜（くりぬき）式の舟形木棺と思われる。

出土した青銅製盤龍鏡1面、鉄製太刀、剣、刀子、短冊形鉄斧、袋状鉄斧、両頭金具各1点、弓2張、鞞（ゆぎ）矢を入れ携帯する容器）3具等が発見されている。

このような副葬品は畿内古墳と共通しており、能登所在の古墳より以東の日本海沿岸では初の出土である。

会津でも同様の遺物が多量に見えられているが、これらは日本海



川崎利夫氏

を通り阿賀野川をさかのぼつてもたらされたのであろう。

これを担つたのが阿賀野川水系北端に築造された城の山古墳の被葬者であつたと思われる。

#### 由利本庄市西目の 宮崎遺跡

最後に高木秀一郎氏は、由利本庄市西目の宮崎遺跡を主に報告。

秋田県では古墳の分布はみられないが、古墳時代の遺跡はあり、前期の土師器が出土する土壇墓や竪穴住居跡の中に続縄文土器（本

州の弥生・古墳時代紀元前3世紀頃から紀元後7世紀）に北海道にみられる土器）が出土することに触れられ、古墳時代の人々と、より北の続縄文土器文化の人々との間で日本海

を通して盛んな交流が行われていたと述べられた。

#### 弥生末期から古墳 前期の土器

全体討論で、志田純子氏から鷲畑山1号墳出土遺物、特に縄文土器と思われたものが検討の結果、天王山式という弥生後期の土器であつたことなどのコメント。

山形県考古学研究会長の佐藤庄一氏は、石川県小松市漆町出土土器の「漆町編年」（弥生末期より古墳前期の土器編年）からみると、鷲畑山1号墳はこの時期に起きた西日本文化と北陸との交流の活発化が庄内へと波及してきた可能性を示唆する貴重なものだとし、さらに何が分かるかを深めようとコメントした。

また阿部明彦氏は、文書コメント「庄内平野における古墳時代の「はじまり」で、鶴岡市畑田遺跡出土土師器を手掛かりとして、編年と系譜・様相等を概観

## 私の昭和 23

鈴木重雄（88歳・八色木）

### 軍馬徴用

就農2年目から馬を使うことになった。「馬使い」と言つた。

これは先輩若勢が軍需工場か何かに転職したからである。

馬は農作業にとつては欠くことのできない動力源であり堆肥生産にも一役担っている。

馬体も中位の栗毛色の駄馬で農作業に適していた。私は馬が好きで、馬と一緒に寝てもよいと思うほどなので馬もなついてくれた。

蔵から肥料用の豆粕や穀類を失敬し、馬に与えたりしたので毛並みもよく、村一番の馬であつた。この馬を使って馬耕競励会に出たこともある。

春作業で人馬共に疲れた早苗振り休みに、馬を連れ川原に遊ばせながら、ヨモギと葦で松明のような虫送りを2本作り、馬にまたがって大きい方は川に流し、小さい方は田んぼの水口にさして虫送りの行事をやつた。

馬車で鶴岡や酒田方面に使いに行くこともあつたが、帰りは手綱無しで迷わず家に帰る。戦争も激しさを増し、中国や南方戦線に送る

ための馬の調教訓練もあつた。乗馬用の鞍を着せ小学校校庭に集まり、騎兵隊の在郷軍人が指揮する。縦列、並列、後退、かけ足など月1回位の訓練を受けた。気性の荒い馬もいるので気を緩めることはできない。

年1回全頭、浜中海水浴場に徒行訓練が楽しかった。人馬一体の海水浴である。浜中海水浴場は遠浅なのでよかつた。しづる馬を引きながら深瀬に向かう。泳ぎだすと片手を馬の肩近くに生えている「たてがみ」に、片方に手綱を持ち一緒に泳いだ。

その愛馬が軍部に徴用されることになって、馬体検査を受けるため鶴岡市泉町にある馬市場に行つた。馬の背に乗りトボトボと歩いて行つたのを覚えている。やがて通知が来て、藤島駅丸通ホームから何頭かの馬と一緒に貨車に積まれ、下り方向に向かつた。青森県弘前に騎兵隊、砲兵隊、輜重隊（軍需品の輸送補給に当たる兵科）があつた。これらの手配は馬喰組合（家畜商）があつてた。

し、古墳時代前期の始まりについて詳細に探っている。

年代論や相互交流などもっと検討・議論の

時間が欲しかつたが、司会された佐藤禎宏氏の閉会挨拶で全日程を終了した。（おわり）

「戦争法廃止を求める統一署名」藤島で1425筆（3月21日）  
ご協力に心から感謝します。まだの方は4月中旬までお願いします。

森藤右衛門の生まれは酒田本町。藤右衛門の父の姉(冬)が嫁に入っていた近所の池田家に跡継ぎが絶えたため、森家の次男だった藤右衛門が池田家12代目を継ぐため養子になった。

6歳から22歳まで池田家で育ったが、色々な事情で森家に戻った。池田家に2番目の養子を酒田から入れたがこれも長続きせず、3度目の正直で、養子を貰ったのが本間光礼(池田藤八郎)でやっと定着した。

この人の長男・池田藤弥が私の妻の実父である(写真)。



沼間守一が出張裁判をおこなった鶴岡・荒町の大昌寺の先住職は富樫宗晃。さらにワッパ騒動研究者として第一級の功績者と評価さ

れた新潟大学教授の佐藤誠朗。いずれも旧制中学・新制高校の6年間、私と同期生だった。更に言えば黒崎研堂

4代目の子孫にあたるTT君もそうである(家中新町に今も健在)。

ワッパ記念碑は庄内3つの地域にそれぞれ建立完成した。

2009年9月11日に鶴岡大松庵に、2010年8月28日に藤島中町の八幡神社境内に、2012年9月16日に森藤右衛門顕彰碑が元酒田県庁の跡地で亀ヶ崎1の横道町児童公園に建立された。

わが藤島八幡様の記念碑除幕式では、矢口清一さん(野田目)と齋藤忠雄さん(長沼十文

字がお祝いの七言絶句を吟じてくれた。

明治 黎明 租税

欺く

村氓 一一 官を慚

りて咨く

義民の訴訟 田家の

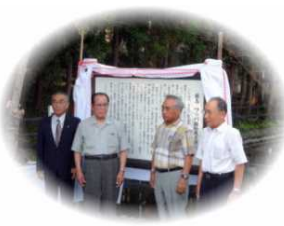
礎なり

幾満の英霊 絶ゆる

の期 無からん



鶴岡大松庵



藤島八幡神社



酒田市の森藤右衛門顕彰碑

# 世界に例のない 異常な沖縄

①

—しんぶん赤旗を讀んで 青山崇

んだ。2、3を紹介したい。

まず米軍が勝手に振舞える基地は世界に例がないということ。同じ敗戦国のイタリアはナポリ湾の海上に米艦隊が停泊しているだけ。

ドイツは地位協定を改定、現在は「米軍は国内法(航空法)遵守」になり、米軍基地内で警察権を発動できるようになった。日本では航空法一切無視、低空飛行、爆音まき散らしは日常茶飯事である。

さらに、駐留軍の主力は第3海兵遠征軍といい、海外への「殴り込み」が主な任務で、日本や沖縄を守る任務はなく、自由に海外に出撃できる基地は沖縄しか世界にないのである。

なぜこうなったか。1951(昭和26)年締結のサンフランシスコ講和条約3条で、沖縄は将来、国連信託統治制度下におき、米国が施政権者になる、それまでは、米国が行政・立法・司法の支配権を



## 「気の毒に」の続き

気の毒に、で先週は終わりましたので続きです。正に気の毒でしょうヨ。人柄などについては党の公認とか推薦だからと信用するんで、私は女タラシが特技とか、趣味はパンテ

イ集めなんては判りませんからネー。まさかそんなクセモノをアベさんが薦めているとも思いませんから、投票させられた人は 気の毒に、となるのです。

▲なかには、トップ当選の責任を感じすぎて、使ってはいけない薬で頑張ったというのもいたんだったネー。責任を感じるのはいいことだが、なぜいけないヤクがその辺で手に入るのか、が問題でしょう。サツはなんて言ってたや。こんなモノ買えるのも、サツが悪いからなんだぜ。

持つとしたことにある。

これは日本が降伏のとき受諾したポツダム宣言違反である。同宣言はカイロ宣言の条項は履行されるとし、日本が侵略した領土の放棄を求めただけで、これに沖縄は入っていない。だから講和条約が結ばれたら、日本に返還するのが当然であった。ドイツ・イタリアは、国の一部が米国の軍事基地になったところははない。ここにも沖縄の世界にない異常さがある。

長官もがんばりますネー。沖縄の基地では和解勧告を受け入れ、知事との握手の後で、国の方針は変わらない、とノタモータもんだ。ヒトガラがでたネー。

▲官房長官は、原発の停止にいきなり噛みついたツケ。世界で一番厳しい基準をクリアしたものを停めてくれたつてサ。なんで世界一厳しいんだかは知らないが、国は新しい安全神話を創りたいんだ。

▲しかし裁判所は、現在の福島の状態をチャンと見ての判断だから当然なんだヨ。正に良識が出したものです。オリンピックを持ってきたようにはいきませんですぜ。これが上告されるとひっくり返るからなー日本は。前に一回あったモンネ。

▲でも、これで現政権の性格がはっきりしたでしょう。アメリカと財界の利益が大事なんだということがサ。

(石川)



しんぶん赤旗 3月19日付